

2025年10月9日

「頸髄損傷の呼吸管理における気管切開チューブ抜去と人工呼吸器離脱に関する因子に関する研究」

1. 研究の対象

2012年10月1日から2024年10月31日に当センターに終日気管切開下人工呼吸管理で転院してきた頸髄損傷患者

2. 研究目的・方法

「目的」頸髄損傷の呼吸管理における気管切開チューブ抜去と人工呼吸器離脱に関する因子を明らかにするため

「方法」対象患者の年齢、性別、入院時及び退院時の、(脊髄損傷レベル/ASIA impairment scale, 努力肺活量, %VC, 摂食状況のレベル (Food Intake LEVEL Scale:FILS))、当院入院までの受傷後経過期間、入院後気管切開チューブ抜去までの日数、入院後人工呼吸器離脱までの日数、退院時排痰方法の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2030年10月31日

「利用又は提供を開始する予定日」2025年12月1日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：診療情報、呼吸機能検査 等

情報：年齢、性別、入院時及び退院時の、(脊髄損傷レベル/ASIA impairment scale, 努力肺活量, %VC, 摂食状況のレベル (Food Intake LEVEL Scale:FILS))、当院入院までの受傷後経過期間、入院後気管切開チューブ抜去までの日数、入院後人工呼吸器離脱までの日数、退院時排痰方法 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東3-1-56

大阪急性期・総合医療センター リハビリテーション科

研究責任者：主任部長 土岐 明子

電話 06-6692-1201